

款	項	目	担当部局・課名				
8	1	2	建設部 都市建築課				
事業名			空家等対策事業				
事業区分		継続事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」				
節名称			予算現額	決算額			
			繰越額	不用額			
			執行率%				
事業 (経費) 内の主 な費目	①	1③非常勤職員報酬	71	0	0	71	0.0%
	②	7②講師謝礼	75	50	0	25	67.0%
	③	8①費用弁償	8	0	0	8	0.0%
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		50	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	235
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		50	該当/頁	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	50	0	0	0	0	50	
財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
国庫支出金							
県支出金							
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	空家等の管理や活用に関する講演会の開催 空家等の管理意識の向上						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>平成29年度から計6回の講演会を開催しており、約280名の参加をいただいている。                  テーマは相続や片付け、後見人制度等について幅広く設定し、アンケート結果では概ね好評。                  R4年度は、片付けや家財整理に重点を置いた講演会を実施し34名に参加いただいた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>参加年代割合</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>主な悩みの属性</p> </div> </div>						
別添資料等	無						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	アンケート結果、引き続き参加者の90%以上が「大変有意義」あるいは「まあまあ有意義」と回答されており、市民の方を中心とした関心及びニーズが高いことが伺える。継続した取り組みを行うことで、当事者意識を高め、空き家の管理に動き出す動機づけとなったと考える。						

款	項	目	担当部局・課名		
8	1	2	建設部 都市建築課		
事業名			ブロック塀等安全確保事業		
事業区分		継続事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業(経費)内の主な費目			繰越額	不用額	
① 18⑦補助金(建設補助)			638	638	
②				0	
③				0	
④				0	
⑤				0	
補正区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) → 638		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 0		
	臨時会補正		⑧(⑥+⑦)事業決算合計額 → 638		
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)					
歳入に関する項目	決算額(⑧)	特定財源内訳			一般財源
令和4年度特定財源内訳	638	国庫支出金	319	県支出金	0
		市債	0	負担金等その他	0
		補助金・負担金・交付金等の名称			
		国庫支出金 社会資本整備総合交付金			
		県支出金			
	負担金等その他				
事業内容及びめざした目的(具体的に)	倒壊の恐れがあるブロック塀の除却・改修助成 耐震化率の向上による安全なまちづくり				
事業実績(詳細説明)事業一覧表/状況写真/図面等	<p>市内の、広域緊急輸送道路や小中学校への通学路に面する倒壊の恐れがあるブロック塀について市民等が除却・改修を行う場合にその費用の一部を助成するもの。 補助額上限 除却150,000円 建替え150,000円(除却及び建替え 300,000円) <b>R4年度実績 4件 638,000円</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center; color: orange;">→ 除却・改修</p>				
別添資料等	無(事業一覧等)				
成果/評価	* 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか 市民等が行う倒壊の恐れがあるブロック塀の除却・改修に対して4件の補助金を交付し、避難路(通学路等)に係る震災リスクの低減に寄与した。				

款	項	目	担当部局・課名		建設部 都市建築課		
8	1	2	事業名				要緊急安全確認大規模建築物耐震化事業
事業区分			新規事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	①	18⑦補助金(建設補助)	122,479	122,479	0	0	100.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →		122,479	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	235
	臨時会 補正		⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →		122,479	該当/頁	
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	122,479	91,062	15,708	0	0	15,709	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金					
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	要緊急安全確認大規模建築物の耐震化に対する補助金 耐震化率の向上による安全なまちづくり						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>耐震改修促進法により耐震診断を義務付けられた、要緊急安全確認大規模建築物の耐震化(除却)に対する補助金 国・県・市による協調補助制度</p> <p><b>R4年度実績 1件 122,479,000円</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>除却前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>除却後</p> </div> </div>						
別添資料等 無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	要緊急安全確認大規模建築物の耐震化(除却)に対し1件補助を行い、震災リスクの低減に寄与した。						

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課		
8	2	2	事業名				小規模市道整備事業 (道路補修業務謝礼)
事業区分		継続事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	①	報償費 (⑤その他報償費)	60,502	58,649	0	1,853	97.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		58,649	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	236
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		58,649	該当/頁	237
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		除草面積が見込みより少なかったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	58,649	0	0	0	0	58,649	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	地域団体等が行った市道の除草作業や側溝清掃等に対して、報償費を支給する						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p><b>報償費 (⑤その他報償費) 58,648,880円</b></p> <p>除草 56,581,560円 (692件)</p> <p>補修 1,558,000円 (109件)</p> <p>支障木 509,320円 (11件)</p>						
別添資料等 無 (事業一覧等)	側溝清掃の様子			除草作業の様子			
	 						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市民との協働の取り組みによる道路除草等により、道路環境を良好に保った。						

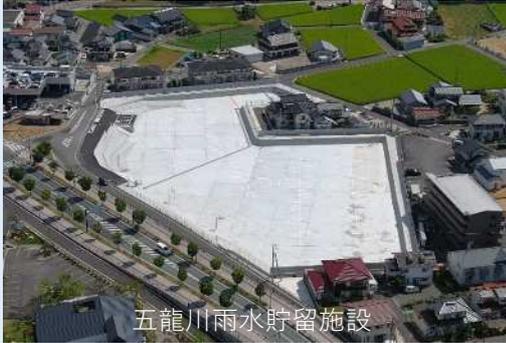
款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課		
8	2	2	事業名 小規模市道県道修繕事業（維持業務）				
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（③施設機器等管理委託料）		847,661	672,056	0	175,605	79.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →			672,056	決算に関する説明書
	9月補正 ○	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁 236
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →			672,056	該当/頁 237
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）		2～3月の除雪費用を見込んでいたが、降雪が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	672,056	91,720	0	0	0	580,336	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金, 雪寒地域道路事業費補助金, 臨時道路除雪事業補助金					
	県支出金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		通行車両や歩行者等, 道路を安全に通行できるよう維持業務による道路維持作業を行う。					
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料③施設機器等管理委託料 道路除草 118,304,688円 道路除雪 336,255,700円 路面保全 217,494,866円						
							
別添資料等	無						
(事業一覧等)		倒木の状況		支障木の状況			
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	交通に支障をおよぼさないよう, 道路維持に努めた。						

款	項	目	担当部局・課名		建設部 土木課		
8	2	2	事業名 小規模市道県道修繕事業 (道路・橋梁修繕)				
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		29,479	21,442	0	8,037	73.0%
	② 工事請負費		379,438	185,466	192,891	1,081	49.0%
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	<input type="radio"/>	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		206,908	決算に関する説明書
	9月補正	<input type="radio"/>	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 238
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		206,908	該当/頁 239
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		委託④: 入札残による。 工事: 道路修繕工事等に係る工事請負費が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	206,908	11,027	0	65,600	0	130,281	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金					
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	道路を良好な状況に保つため、市道及び橋梁の異常箇所に係る修繕工事を実施する。						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理等委託料) 用地測量,設計,調査等 市道天楽熊見線ほか5件 21,441,197円						
	工事請負費 道路等修繕工事 市道下原本通り線ほか65件 185,465,690円						
別添資料等  無 (事業一覧等)	 <p>側溝の蓋掛けによる歩行空間確保 (市道下原本通り線)</p>						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道及び橋梁の異常箇所について、必要・緊急度の高い箇所から順次修繕工事を実施した。						

款	項	目	担当部局・課名				
8	2	3	建設部土木課				
事業名			市道整備事業				
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		72,692	15,826	41,593	15,273	22.0%
	② 工事請負費		634,897	330,881	302,114	1,902	52.0%
	③ 土地購入費		54,099	40,734	8,258	5,107	75.0%
	④ 補償, 補填及び賠償金		35,806	23,712	11,696	398	66.0%
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		411,153	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	238 239
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		411,153	該当/頁	240 241
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			補助対象事業費の割り当てが要望額を下回ったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	411,153	102,167	0	306,400	0	2,586	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金, 道整備交付金					
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	道路改良により, 安全・快適・利便性の向上を図る。						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<b>委託料 (④調査測量設計監理等委託料)</b> 式砂井谷線ほか2路線 15,825,700円						
	<b>工事請負費</b> 穴笠畠敷線ほか14路線 330,880,700円						
別添資料等  無 (事業一覧等)	<b>土地購入費</b> 十日市194号線ほか2路線 40,733,941円						
	<b>補償, 補填及び賠償金</b> 八次88号線ほか7路線 23,711,569円						
							
		市道穴笠畠敷線 (道路拡幅)		市道八次70号線 (道路拡幅)			
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道15路線の整備を行った。						

款	項	目	担当部局・課名				
8	2	3	建設部土木課				
事業名			県道改良事業 (権限移譲分)				
事業区分	継続事業		第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		62,172	40,907	21,264	1	66.0%
	② 工事請負費		122,236	57,557	46,873	17,806	47.0%
	③ 土地購入費		6,775	775	6,000	0	11.0%
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		99,239	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	240
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		99,239	該当/頁	241
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			補助対象事業費の割り当てが要望額を下回ったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	99,239	53,590	0	45,600	0	49	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金					
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	道路改良により, 安全・快適・利便性の向上を図る。						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<b>委託料 (④調査測量設計監理等委託料)</b> 県道糸井塩町線 40,906,800円 <b>工事請負費</b> 県道青河江田川之内線ほか3路線 57,556,070円 <b>土地購入費</b> 県道太郎丸吉舎線 774,248円						
	 <p style="text-align: center;">県道太郎丸吉舎線</p>						
別添資料等  無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	管理権限の移譲を受けている県道20路線のうち, 4路線の整備を行った。						

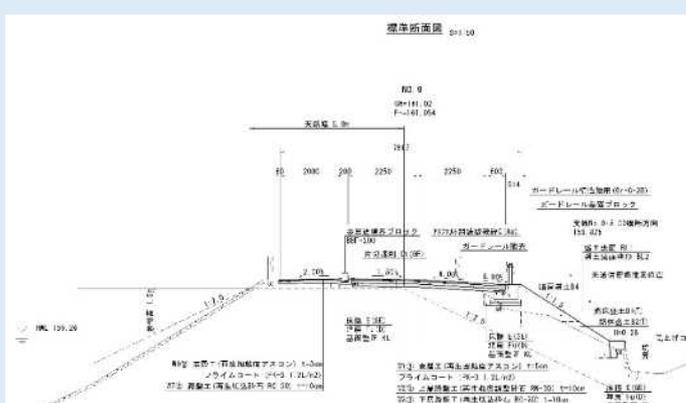
款	項	目	担当部局・課名					
8	2	3	建設部土木課					
事業名			県営事業負担金					
事業区分		継続事業						
第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」								
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 18負担金, 補助及び交付金 (④負担金 (その他))			176,580	97,028	72,933	6,619	55.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○ ⑥ (①~⑤の計) →		97,028		決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0		該当/頁	240
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		97,028		該当/頁	241
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		県営事業費が見込みを下回り、負担金が確定したため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	97,028	0	0	86,700	0	10,328		
	財源区分						補助金・負担金・交付金等の名称	
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	広島県による道路及び急傾斜事業を推進し市民の安全安心及び利便性の向上を図る。 (広島県建設事業負担金条例で定める額を負担) 道路事業1/10, 急傾斜事業1/20・1/5, 街路事業2/30・1/10							
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (④負担金 (その他)) 県営事業負担金 97,027,705円							
	一般国道375号 (引宇根工区)			急傾斜事業(三良坂町 岡地区)				
別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	広島県の実施した道路事業及び急傾斜事業等に対して定められた金額を負担した。							

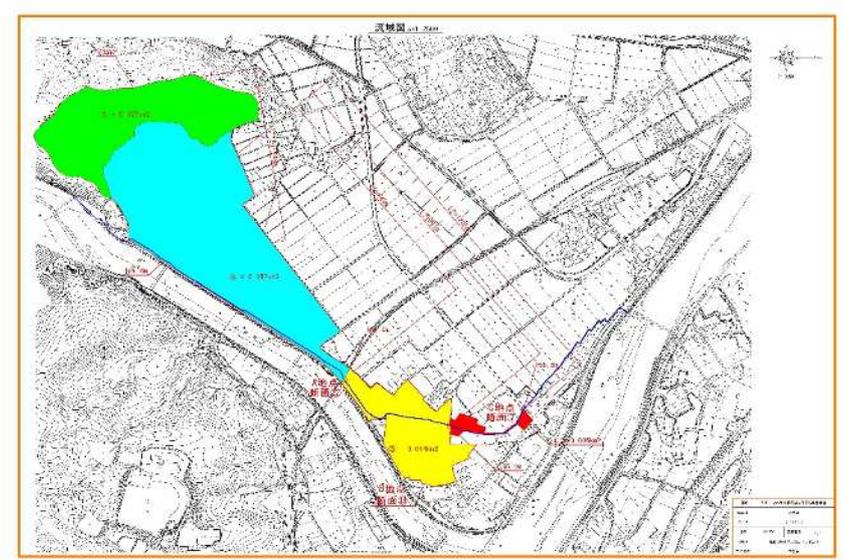
款	項	目	担当部局・課名				
8	3	1	建設部土木課				
事業名			内水対策事業 (畠敷・願万地地区)				
事業区分		継続事業	第 2 節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費		774,289	278,969	495,320	0	36.0%
	② 委託料 (①業務委託料 (物件費))		1,799	1,195	0	604	66.0%
	③ 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		37,679	0	33,722	3,957	0.0%
	④ 公有財産購入費		20,000	0	20,000	0	0.0%
	⑤ 補償,補填及び賠償金		5,000	0	5,000	0	0.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		280,164	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	242
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		280,164	該当/頁	243
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札差金及び事業計画の変更による。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	280,164	0	0	278,300	0	1,864	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	平成30年7月豪雨に対して、家屋の床上浸水を解消し、浸水被害を軽減するため、畠敷・願万地地区の内水対策を行う。						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	【貯留施設整備事業】 ・工事請負費 220,755,700円 (五龍川) ・委託料 (①業務委託料 (物件費)) 875,270円 (五龍川) 320,100円 (権現川)		 <p>五龍川雨水貯留施設</p>				
	【排水路整備事業】 ・工事請負費 58,212,700円 (恵木谷川)						 <p>恵木谷川排水路</p>
別添資料等	無						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	五龍川雨水貯留施設及び恵木谷川排水路の整備を行った。						

款	項	目	担当部局・課名					
8	3	4	建設部 土木課					
事業名			橋梁改良事業					
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
節名称			予算現額	決算額				
			繰越額	不用額				
			執行率%					
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))		60,287	60,287	0	0	100.0%	
	② 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		77,519	31,185	46,334	0	40.0%	
	③ 工事請負費		548,178	280,198	267,134	846	51.0%	
	④					0		
	⑤					0		
補正 区分	6月補正	○	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		371,670	決算に関する説明書
	9月補正		3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 240
	臨時会 補正				⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		371,670	該当/頁 241
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	371,670	220,640	0	122,100	0	28,930		
	財源区分 補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金 道路交通安全対策事業							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	「三次市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、市が管理する市道橋1,268橋及び県道橋73橋について、5年に1回の定期点検を実施する。また、予防保全型の橋梁補修を実施する。							
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<b>委託料 (業務委託料 (物件費))</b> 橋梁点検業務 3件 (238橋) 60,286,600円 <b>委託料 (④調査測量設計監理等委託料) 31,185,000円</b> 橋梁整備設計業務 2件 (21橋) 26,090,900円 橋梁整備工事積算業務 1件 5,094,100円 <b>工事請負費</b> 橋梁整備工事 大船橋(市道川地24号線)等19橋 280,197,800円							
								
別添資料等 無 (事業一覧等)	橋梁長寿命化に基づく補修 市道川地24号線 (大船橋)			点検の様子				
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	「三次市橋梁長寿命化修繕計画」に基づく橋梁238橋の点検の結果、13橋の修繕を行った。							

款	項	目	担当部局・課名				
8	4	1	建設部・都市建築課				
事業名			都市計画区域内デジタルマッピング整備事業				
事業区分		新規事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	①	12①委託料 業務委託料(物件費)	55,000	0	51,816	3,184	0.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →		0	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁	
	臨時会 補正		⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →		0	該当/頁	
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)		入札差金によるもの					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	0	0	0	0	0	0	
財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
国庫支出金							
県支出金							
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	現在の都市計画基本図は平成6年度のデータに基づき作成された図面で、新規作成により現況との不整合を解消する。デジタルデータ化により図面の更新作業が容易になるとともに、他部署が所有する台帳システムの下図として活用できる。3Dデータを防災情報に活用できる。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>旧三次都市計画区域、三良坂都市計画区域、吉舎都市計画区域、計90.8km<sup>2</sup> 航空測量、都市計画基本図作成、3Dデータ作成、その他 最大浸水想定区域の可視化により、避難所を中心とした建物の浸水状況を整理し、垂直避難等、避難対策の検討に活用できるデジタルデータの基盤整備を行う。契約済額51,815,500円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>本庁</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>災害リスク(洪水浸水想定)展開状況</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>用途区域色分け</p> </div>						
別添資料等 無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	浸水想定範囲や浸水深を表示することができ、ハザードマップと重ね合わせることで、3Dで可視化することができるため、市民の防災意識の高揚を更に高めることが可能となる。						

款	項	目	担当部局・課名	建設部・都市建築課						
8	4	1								
事業名			都市機能集約計画策定業務							
事業区分		新規事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」							
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%			
事業 (経費) 内の主 な費目	① 12①委託料 業務委託料(物件費)		7,200	5,753		1,447	80.0%			
	②					0				
	③					0				
	④					0				
	⑤					0				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		5,753	決算に関する説明書				
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁				
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		5,753	該当/頁				
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札による不用額								
歳入に関する項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源				
	5,753	国庫支出金	2,300	県支出金	0	市債	0	負担金等その他	0	3,453
令和4年度 特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称								
	国庫支出金	集約都市形成支援事業費補助金								
	県支出金									
	負担金等その他									
事業内容及びめざした目的 (具体的に)	人口減少や高齢化等に対して持続可能な社会構造へ再構築するため、医療福祉施設、教育文化施設等の都市機能の誘導を図りながら、地域交通を含め居住環境について検討するため。									
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	2か年計画とし、初年の令和4年度はアンケート調査等を通じての住民意識や、空家状況などの実態調査を都市計画区域(旧三次、三良坂、吉舎)を対象に行う。  多極ネットワーク型コンパクトシティ									
別添資料等	無									
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	都市計画区域内を対象にしたアンケート調査では、人口減少や高齢化が一層進む中「コンパクトシティの取り組みが必要」との回答が42%となった。アンケートのその他結果では、未利用地の活用や地域交通の効率化について肯定的な意見を聞くことができた。住民の意向を意識しながら今後の計画策定に活用できる。									

款	項	目	担当部局・課名	
8	4	1	建設部・都市建築課	
事業名			三川合流部周辺河川環境整備事業	
事業区分		継続事業	第 4 節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」	
節名称			予算現額	決算額
事業 (経費) 内の主な費目			繰越額	不用額
			執行率%	
①	12①委託料	業務委託料(物件費)	500	0
②	12④委託料	調査測量設計監理等委託料	3,688	3,688
③				0
④				0
⑤				0
補正区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 3,688	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	
	臨時会補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 3,688	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)				
歳入に関する項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳		
		国庫支出金	県支出金	市債
				負担金等その他
令和4年度 特定財源内訳	3,688	0	0	3,600
				0
				88
事業内容及びめざした目的 (具体的に)		三次図書館付近の市道馬洗川堤防線歩道の整備によって、歩行者や自転車通行の安全性を確保することで、三川合流部の周遊性を高め、ウォーキングやジョギング等で利用しやすくなる。		
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		市道馬洗川堤防線 (三次図書館付近) の歩道整備詳細設計業務 L=220m, W=7.2m(好歩道W=2.2m)		
別添資料等 無 (事業一覧等)		 		
成果/評価 * 事業を執行了ことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか		工事の詳細設計が完了したことで、次年度の工事発注が可能となった。		

款	項	目	担当部局・課名				
8	4	1	建設部・都市建築課				
事業名			流域治水推進事業				
事業区分	継続事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 12④委託料 調査測量設計監理等委託料		4,000	2,973		1,027	74.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		2,973	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		2,973	該当/頁	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		調査設計に係る費用が当初の見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	2,973	0	0	0	0	2,973	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	流量解析及び現況水路の流下能力を算定し、必要な水路の改良案を検討する。もって浸水被害を最小限とする。						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	地質調査業務 現地踏査・資料整理 0.6km <sup>2</sup> 灌漑水路系統調査 0.6km <sup>2</sup> 水路断面調査 15地点 地質調査・解析業務 水路流下能力解析 3.0km 設計業務 水路設計 50m						
							
別添資料等  無  (事業一覧等)							
成果/評価  * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	業務成果により、水路嵩上げ工事を施工する参考となる。						

款	項	目	担当部局・課名				
8	4	2	建設部・都市建築課				
事業名			三次町歴史的地区環境整備事業				
事業区分		継続事業	第 2 節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	①	14①工事請負費	38,600	13,300	25,300	0	34.0%
	②	18⑦補助金(建設補助)	3,000	0		3,000	0.0%
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →		13,300	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁	
	臨時会 補正		⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →		13,300	該当/頁	
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)		三次町歴史的地区の修景補助2件を見込んでいた。そのうち1件は問い合わせがあったが、工事調整に時間を要し年度内完了が不可となったため、全額不用額となった。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	13,300	6,650	0	6,600	0	50	
	財源区分						
	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)						
	県支出金						
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次町本通り広場の整備 周辺住民の憩いの場として整備するとともに、三次地区の賑わい創出の場とするため整備する。 またものけミュージアムが行うイベントに併せて行う、各種イベントの会場として活用する。						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費: 三次本通り広場整備工事1,280m <sup>2</sup> (フェンス設置178m, アスファルト舗装358m <sup>2</sup> , ジオベスト舗装764m <sup>2</sup> , 排水路設置96m, その他)						
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>公園完成式の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>						
別添資料等  無 (事業一覧等)							
成果/評価  * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	歴史的街なみ景観形成地区として、石畳舗装、電線の地中化、修景補助等を実施し、歴史的な景観形成を進めてきた。 三次本通り広場の整備により、地元憩いの場としての活用や、ものけミュージアムや地元で開催するイベント会場として活用できるようになった。						

款	項	目	担当部局・課名		建設部・都市建築課	
8	4	3	事業名 尾関山公園周辺整備事業			
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額 執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 7②報償費		105	0		105 0.0%
	② 10①需用費 消耗品費		95	65		30 68.0%
	③ 11⑧役務費 その他保険料		38	37		1 97.0%
	④ 12③委託料 施設機器等管理等委託料		7,387	7,250		137 98.0%
	⑤ 14①工事請負費 工事請負費		1,389	1,381		8 99.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		8,733	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		8,733	該当/頁
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源 内訳	8,733	0	0	0	0	8,733
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	サクラ植生管理計画に基づき不要木の伐採や、尾関山ファンクラブと協力して罹病枝の切除、土壌改良を行いながら、公園全体の健全化に努めている。引き続き桜や紅葉の名所となるよう歴史を含め、賑わい創出の場とする。					
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>消耗品費 高枝鋸, 防腐剤等                      役務費 ボランティア活動保険料                      委託料 不要木伐採, 罹病枝の切除, 土壌改良材の施肥, 薬剤散布, 桜の植栽、ひこばえ枝の除去等                      工事請負費 浅野神社付近道路側溝修繕工事L=34m</p>  					
別添資料等  無 (事業一覧等)						
成果/評価  * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>不用木の伐採やひこばえの除去により園内が明るくなり、来園しやすくなった。                      2021年6月からDMOが機器を設置し来園者数を集計したところ、2021年と2022年を比較すると増加傾向がみられ、来園者の約7割が桜と紅葉の時期に集中している。</p>					

款	項	目	担当部局・課名		
11	2	1	建設部土木課		
事業名			現年災害公共土木復旧事業		
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業(経費)内の主な費目			繰越額	不用額	
① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)			40,000	29,687	
② 工事請負費			139,787	73,570	
③				58,137	
④				0	
⑤				0	
補正区分		6月補正	12月補正	○	
		9月補正	3月補正		
		臨時会補正	⑥ (①~⑤の計) → 103,257		
		⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	
		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		103,257	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		入札差金及び事業費が見込みを下回ったため。			
歳入に関する項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和4年度特定財源内訳	103,257	49,070	0	43,300	0
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金	公共土木施設災害復旧事業国庫負担金			
	県支出金				
	負担金等その他				
事業内容及びめざした目的 (具体的に)	災害復旧工事				
事業実績	<p><b>委託料 (④調査測量設計監理等委託料)</b>                      災害復旧工事測量設計業務 市道敷地458号線ほか28箇所 29,686,800円</p> <p><b>工事請負費</b>                      道路復旧工事 市道東入君115号線ほか6箇所 64,042,900円                      河川復旧工事 境谷川ほか1箇所 9,526,500円</p>				
(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等					
別添資料等	無				
(事業一覧等)	市道福田足刈線				
成果/評価	* 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか				
	市道7箇所, 河川2箇所の災害復旧工事を実施した。				

款	項	目	担当部局・課名		
11	2	1	建設部土木課		
事業名			過年災害公共土木復旧事業		
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業(経費)内の主な費目			繰越額	不用額	
① 工事請負費			954,470	506,519	
②				290,300	
③				157,651	
④				0	
⑤				0	
補正区分		6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →	
		9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	
		臨時会補正		⑧(⑥+⑦)事業決算合計額 →	
				506,519	
				0	
				506,519	
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)		入札差金及び事業費が見込みを下回ったため。			
歳入に関する項目	決算額(⑧)	特定財源内訳			一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和4年度特定財源内訳	506,519	324,761	0	160,100	0
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金	公共土木施設災害復旧事業国庫負担金			
	県支出金				
	負担金等その他				
事業内容及びめざした目的(具体的に)	災害復旧工事				
事業実績(詳細説明)事業一覧表/状況写真/図面等	工事請負費 道路復旧工事 市道川地7号線ほか55箇所 254,922,700円 河川復旧工事 保田川ほか66箇所 251,595,750円				
					
別添資料等	無				
(事業一覧等)	普通河川 大谷川				
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	市道56箇所, 河川67箇所の災害復旧工事を実施した。				

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課			
11	2	2	事業名				現年災害単独土木復旧事業	
事業区分			継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称				予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (③施設機器等管理委託料)			40,000	35,052	0	4,948	88.0%
	② 工事請負費			105,777	53,892	34,700	17,185	51.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		88,944	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	298
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		88,944	該当/頁	299
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		工事：入札差金及び事業費が見込みを下回ったため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	88,944	0	0	48,700	0	40,244		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他	災害対策基金繰入金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	災害復旧工事							
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<b>委託料 (③施設機器等管理委託料)</b> 災害対応路面保全業務 10地区 35,051,500円 <b>工事請負費</b> 道路復旧工事 市道太郎丸35号線ほか14箇所 8,769,200円 河川復旧工事 境谷川ほか5箇所 2,071,300円 排水路復旧工事 青線 (桧地区) ほか12箇所 43,051,200円							
	別添資料等 無 (事業一覧等)	 排水路復旧工事 (君田町)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道15路線, 河川6箇所, その他13箇所の災害復旧工事を実施した。							

款	項	目	担当部局・課名		建設部土木課			
11	2	2	事業名				過年災害単独土木復旧事業	
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
節名称				予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費			56,243	15,640	23,532	17,071	28.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		15,640	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	298	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		15,640	該当/頁	299	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		工事：入札差金及び事業費が見込みを下回ったため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	15,640	0	0	0	0	15,640		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	災害復旧工事							
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 道路復旧工事 市道田幸77号線ほか9箇所 12,650,000円 河川復旧工事 尾越川ほか8箇所 2,989,800円							
	 		市道土居淀田線					
別添資料等	無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	道路10箇所, 河川9箇所の災害復旧工事を実施した。							

款	項	目	担当部局・課名				
4	1	5	建設部 下水道課				
事業名			小型浄化槽設置整備補助事業				
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
節名称			予算現額	決算額			
			繰越額	不用額			
			執行率%				
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑦補助金 (建設補助))		38,897	26,639	0	12,258	68.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		26,639	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		119	該当/頁	194
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		26,758	該当/頁	195
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		当初の見込みより補助申請件数が少なかったため。(当初見込み件数: 76件 実績件数: 55件)					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	26,758	2,830	2,806	21,000	0	122	
	財源区分 補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金 循環型社会形成推進交付金						
	県支出金 合併処理浄化槽設置整備事業費補助金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	集合処理区域外の生活環境の改善, 公共用水域の水質汚濁の防止を目的として浄化槽設置者に対し, 補助を行う。						
事業実績  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<b>負担金, 補助及び交付金 (⑦補助金 (建設補助))</b>						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5人槽分 (新設・転換) 補助金額 469千円×41基 19,229,000円</li> <li>● (再設置) 補助金額 249千円× 2基 498,000円</li> <li>● 7人槽分 (新設・転換) 補助金額 645千円× 9基 5,805,000円</li> <li>● (再設置) 補助金額 369千円× 3基 1,107,000円</li> <li>● 10人槽分 (新設・転換) 補助金額 864千円× 0基 0円</li> <li>● (再設置) 補助金額 500千円× 0基 0円</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 55基 26,639,000円</p>						
別添資料等	無						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	下水道などの整備区域外の地域において, 小型浄化槽を設置する市民に対して55件の補助を行い, 河川, 池などの公共用水域の水質汚濁防止, 公衆衛生の向上を図りました。結果として, 浄化槽設置率 (集合処理施設及び特排施設普及エリアを除く世帯における浄化槽設置率) は1.3ポイント上昇して45.8%に向上し, 水洗化率は0.3ポイント上昇して85.2%に向上しています。						